

事業者向け 児童発達支援 自己評価結果

児童デイえがお大宮

事業所番号:1156508457

平成31年3月10日

住所: さいたま市大宮区上小町787-6

電話: 048-783-4621

運営会社: YOSHIDA合同会社

代表: 吉田常子

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	実施事項、改善目標、工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	3	2	1	法令以上のスペースを確保してあります。指導訓練室には出来るだけ物を置かないように工夫しています。晴れた日には公園、散歩に出かけるようにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	利用者定員10人で基準は指導員2名ですが、必要に応じて3名以上配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	2	3	1	流し場(手洗い所)、トイレに段差があり、スロープを設置しています。安全には注意しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2	1	室内空間は常に清潔に保っています。また、安全に配慮し、利用者の状況に応じて、危険な玩具等は事務室に保管しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	問題が発生した際には、スタッフ間で今後の対策について話し合い、施策を実行しています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者に対してアンケート調査を実施し、保護者の意見を反映して業務改善につなげています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	事業所での自己評価結果はホームページで公開しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	1	5	第三者による外部評価は実施していません。現在、具体的予定は有りませんが、必要に応じて実施を考えていきたいと思えます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	外部研修の参加者が社内研修の講師となり内部研修をしています。月に2回程度、内部研修を行っています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	4	2	0	アセスメントシートを用い、指導員の意見を広く聴取し、また、保護者との面談等による要望の把握をおこない個別支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	0	標準化されたアセスメントツールを使用し、子どもの状況を記録し、支援計画に反映させています。

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0	保護者との打ち合わせに基づき、保護者の要望、子供の状況を反映させた具体的な支援内容を設定しています。
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか。	3	3	0	個別支援計画の目標、課題に沿った支援を実施しています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	0	職員間で話し合っってプログラム案を作成しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	1	子供達が飽きないように、常に新しいプログラムを導入・立案するようにしています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	6	0	0	子ども達一人ひとりの自立に向けた療育と共に集団生活における社会性を身に付けられるように個別支援計画を作成しています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	5	0	支援開始前ではありませんが、毎日、12時頃、全職員で打ち合わせを実施し、その日の支援内容、注意事項、送迎配置等について共有・確認しています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	1	送迎時間や職員の退社時間が異なる等のため、全ての職員ではありませんが、終了時に職員間の打ち合わせを行い、その日の反省点、問題点を共有し、また、次の日の予定を確認しています。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	2	0	個人ごとに実績記録票、日々の活動内容、連絡帳などを記録し、支援内容、状況等を記録・保管し、今後の支援の改善につなげています。
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか	3	3	0	6ヶ月ごとにモニタリングを実施し、保護者からの要望を聞き、支援計画の見直しを行っています。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子ども状況に精通した最ふさわしい者が参画しているか	2	4	0	障害児相談支援事業所からサービス担当者会議への参加要請はまだありません。要請があった場合、または、電話等で子供の状況・様子を聞かれた際には丁寧に対応していきたいと思ひます。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	0	連携は殆ど行っていません。保護者から要請があれば対応していきたいと思ひます。	
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	6	0	該当する子どもを受け入れていません。	

関係機関や保護者との連携

24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	6	0	該当する子どもを受け入れていません。
25	移行支援として、保育所や幼稚園、認定こども園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	6	0	現在、他の児童発達支援事業所、保育所、幼稚園、認定こども園などの情報交換は行っていませんが、保護者から情報、状況をお聞きしています。
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	3	0	一部の学校とは情報の交換を行っています。これからも、保護者からの要請に基づき、情報の提供を行っていききたいと思います。
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1	児童発達支援センター等に見学に行き、支援方法などで助言を頂いています。
28	保育所、認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	0	活動プログラムの一つとして児童館に遊びに行っています。また、公園に行った際には障害のない子どもと触れ合う機会があります。
29	(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	2	4	積極的に参加しているとは言えません。今後、必要に応じて参加を考えていきたいと思っています。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	連絡帳・電話・送迎の時に保護者から子供の状況を伝えたり聞いたりしています。また、LINEで子どものデイでの様子を保護者に発信しています。
31	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	3	2	保護者に対してのペアレント・トレーニング等の支援は十分ではありませんが、送迎時、電話等で保護者の悩みをお聞きし、育児全般について相談に乗っています。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	5	1	0	入所時(契約時)に保護者に対して丁寧に説明しています。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	1	0	作成した個別支援計画を示し、保護者に確認して頂き、同意を得ています。
34	定期的に、保護者からの子育て悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	子育ての悩みに関わらず、連絡帳・電話等により相談を受けた時は他の職員と相談しながら丁寧に対応・助言をしています。

保護者への説明責任等	35	父母の会活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	父母の会はありません。設立の予定もありません。今後もバス遠足、運動会等の保護者参加型のイベントを増やしていき、保護者同士の交流を深められるようにしていきたいと思います。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1	0	苦情に対して責任者、受付担当を任命し、迅速かつ丁寧に対応し、今後の改善施策を保護者に電話、文書または訪問し報告しています。また、日頃から保護者からの相談には丁寧に対応しています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	2	月1回、会報(えがお便り)、月間プログラム表を発行しています。また、必要に応じて保護者に対して「お知らせ」を配布しています。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	6	0	0	個人情報の漏洩防止を全職員に徹底しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	言葉を話せない子供に対してはジェスチャーで意思の疎通を図っています。また、そういう子供に対しては指導員がジェスチャーの練習を一緒にしています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等域住に開かれた事業運営を図っているか	3	1	2	ハロウィン、バレンタイン等のイベントで地域住民に協力・参加して頂き交流を図っています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	2	4	0	マニュアル類は策定済みです。職員、保護者への周知をはかっていきたいと思ます。地震・火災・水害の避難訓練をマニュアルに従って実施しています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的避難救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	地震・火災・水害の避難訓練をマニュアルに従って実施しています。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	外部研修会への参加、内部研修会の実施を行っています。
	44	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	1	3	2	現在、てんかん発作等に該当する利用者は居ませんが、今後、社内研修等でてんかん発生時の対応手順を確認していきたいと思ます。
	45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	0	5	1	身体拘束に対するマニュアルを制定しています。現在、当該事業所では身体拘束が必要な子供の利用はありません。
	46	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	直接、医師から指示書を得ていませんが、保護者から医師の指示書に基づいた説明を受け、その説明に従って対応しています。
	47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	1	その都度、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で情報を共有した上で保管しています。